

令和5年 富山県ツキノワグマ出没警報(第4報)

10月31日(火)、午前11時00分頃、富山市加納地内において、女性2名(30代、70代)が自宅敷地内にてツキノワグマにより負傷する被害が発生しました。このため実施隊員等が現地周辺のパトロールを実施し、周辺住民に注意喚起を行いました。

秋は冬眠を目前にしたクマが、食べ物を求めて一年の中で最も活発に活動します。引き続き、市街地においても本日のような不意の遭遇による被害が起きる可能性が高いと考えられます。

クマに出遭わないために

- ・市街地においてクマが出没した場合、クマは民家の茂みに潜んでいたりと、パニックになって付近を徘徊する場合があります
- ・近くでクマの情報がある場合は、不要不急の外出を控えてください。外出する場合はすぐに外に出ないで、玄関先や庭を確認してから外出してください。
- ・自宅付近でクマの出没がある場合は、常に家や車庫、倉庫等の戸締りを徹底してください。

クマを引き寄せないために

- ・山里の集落に隣接するやぶや、山間部を流れる河川敷などの草むらの刈り払いを、地域ぐるみで協力して進めてください。
- ・自宅やその周辺では、利用する予定の無い果樹は早めに実を取り除き、又は木を伐採する、生ゴミを処分するなどしてクマの誘引物を除去してください。

足跡や爪跡、糞を発見した場合は、付近に潜んでいる可能性がありますので、注意してください。また、県ホームページで公表しているクマの出没情報地図「クマつぶ」などを活用し、その地域のクマの出没状況を確認してください。

<https://www.pref.toyama.jp/1709/kurashi/kankyoushizen/shizen/yaseiseibutsu/kumap.html>

クマに関する相談、情報提供先

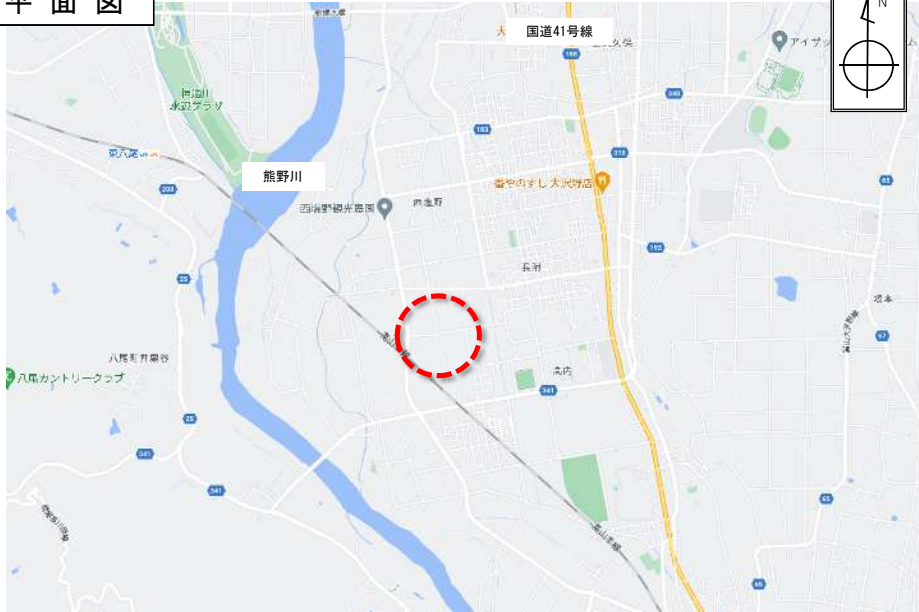
富山県自然保護課

TEL 076-444-3397

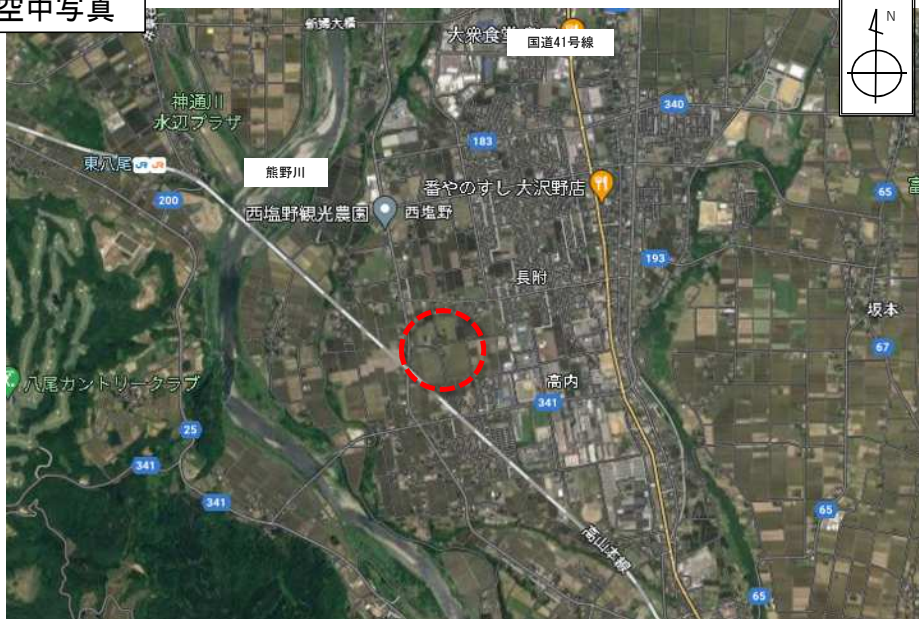
ツキノワグマ 人身被害位置図

場 所：富山市加納 地内

平面図



空中写真



拡大図

